

Model:TB2-14J

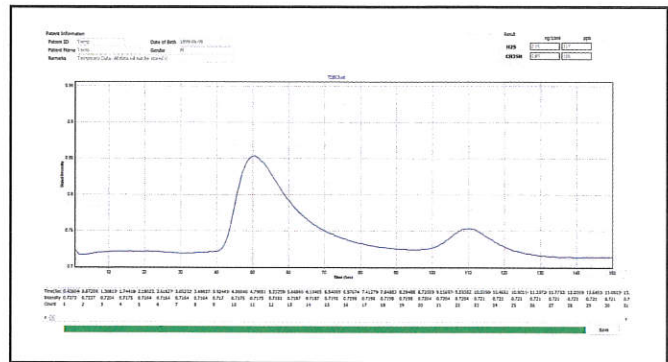
# TWIN BREASOR II

H<sub>2</sub>S/CH<sub>3</sub>SH専用簡易ガスクロマトグラフィ



製造：iSenLab社  
日本国内特許出願中

生体ガス中のH<sub>2</sub>S(硫化水素)と  
CH<sub>3</sub>SH(メチルメルカプタン)を高感度に分析



TWIN BREASOR IIは口臭の主な成分とされる  
硫黄化合物のうち選択的にH<sub>2</sub>S・CH<sub>3</sub>SHを分離  
し分析します。

## 特 徴

- ◆ 高感度  
最先端プラズマ新技術で開発したナノ素材半導体センサの採用で、高感度に分析できます
- ◆ 高精度・全自動サンプリング  
被験者にストローをセット、STARTをクリックするだけの簡単操作  
ストローは使い捨てで衛生的、全自動サンプリングのため安全かつ高精度  
内部にオートサンプリングを採用し、ガスを正確に採取
- ◆ 分析時間はわずか2分30秒  
Incubation timeを含んでも3分30秒で分析を終えます  
ガスクロマトグラフィータイプでは、世界最高水準の速さ



TAIYO Instruments, Inc.

Osaka, 536-0025 JAPAN

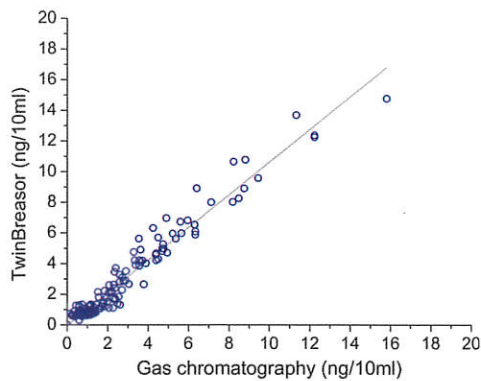
タイヨウ 口臭

検索

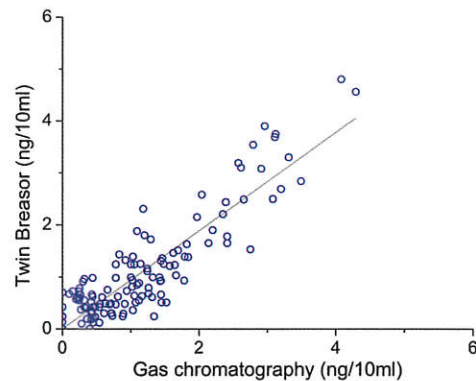
# 口臭成分分析装置 TWIN BREASOR II

## GCとの相関

硫化水素  $R=0.97, y=1.07x-0.04, p<0.0001, n=137$   
 $R^2=0.94$



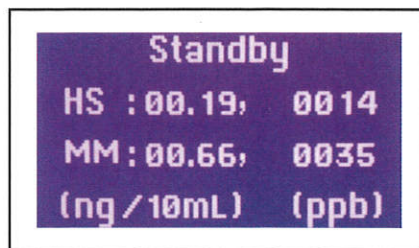
メチルメルカプタン  $R=0.90, y=0.95x, p<0.0001, n=137$   
 $R^2=0.81$



引用文献：Journal of Breath Research (2012)017101(10pp) Standardization of clinical protocols in oral malodor research  
 ※本論文に引用されたデータは1世代の製品であり(測定時間6分)、現在販売中の製品は2世代の製品です(測定時間2分30秒)

## 結果画面

結果は本体画面上で確認できます



## 仕様

測定方式：Plasma合成半導体式ガスセンサー  
 サンプル量：約10ml採取、分析時に1mlを使用  
 測定ガス：硫化水素(H<sub>2</sub>S)、メチルメルカプタン(CH<sub>3</sub>SH)  
 測定時間：2分30秒  
 測定単位：ng/10ml, ppb  
 サンプル採取：全自動吸入方式、自動分析結果表示  
 電源及び消費電力：AC 100V, 60Hz, 50VA  
 外形寸法及び重量：160(W)×265(H)×340(D), 5.9kg  
 外部接続端子：USB(製品検査、較正及びクロマトグラフィー検出用)

## 製品構成

- TWIN BREASOR II 本体一式
- ディスポーザブルストロー 100本
- シリンジフィルター 3個
- テフロンチューブ 3本

## 関連製品

口腔衛生検査システム  
 mBA-400 アテイン



口腔内衛生検査・口臭能力測定

唾液臭検査システム  
 mBA-450  
 アテイン・インキュベータ・システム



唾液をインキュベートし、患者様自身では判らなかった唾液中の臭気を客観的に再現できる

お問い合わせ先

開発・製造元

**iSenLab**

開発者

Dr.Yong-Sahm Choe



輸入元・日本総発売元

**株式会社タイヨウ**

〒536-0025 大阪市城東区森之宮2-4-29

Tel:06-6969-2421 / Fax:06-6969-2422

URL: <http://www.t-taiyo.com>

Email: [info@t-taiyo.com](mailto:info@t-taiyo.com)

代理店